

図書館システムのデータ移行問題等検討会の進捗状況報告

1. メール会議による検討会の開催

以下の委員で構成される検討会のメーリングリストを作成し、10月30日からメール会議を開始した。

委員（1）：新出、天谷真彦、奥野吉宏、米田渉

委員（2）：林友幸、村岡和彦

委員（3）：大場高志

座長には、互選により大場高志が選出された。

2. 第 1 回集合会議の開催

12月8日(火)日本図書館協会において第1回集合会議を開催し、今後の進め方について議論した。決定事項は以下のとおり。

2-1 検討会の進行フレーム

今後のスケジュールについては、概ね以下のように進めることとした。

2015.12.8	2016.2.1	2016.4.1	2016.8~	2016.10	2017.3.31	
第1回会議	第2回会議	Ver.0.3	中間報告 Ver.0.8		Web公開 最終報告	出版

2-2 担当業務

- 公共図書館システムの全データ項目の構造確認を概略行ったのち、以下の 5 名の委員でデータの洗い出しをする分担を決めた。
  - ・米田委員    ローカル（所蔵）
  - ・奥野委員    予約
  - ・新委員      発注（選定）
  - ・林委員      貸出
  - ・天野委員    利用者登録
- 図書館システムで使われる「用語」については、各自がデータの洗い出し作業をする中で「用語集フォーマット」に必要な用語を抜き出し、蓄積しておくこととした。
- メーリングリストのサーバー上に共有ファイルを置き、「データ構造」フォルダーと「用語集」フォルダーを用意して、12月末までには第1次のデータを各分担者が書き込み、最終締め切りを第2回集合会議の1週間前の1月25日とした。
- JLA ホームページに本検討会のページを大場座長が用意することとした。
- メールマガジンと図書館雑誌での広報記事を村岡委員が用意することとした。
- 次回の集合会議を2016年2月1日に開催することとした。

以上